

平成22年2月9日

各位

上場会社名 旭有機材工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 佐次 洋一  
 (コード番号 4216)  
 問合せ先責任者 総務部長 岡本 忠久  
 (TEL 03-3256-2451)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	△600	△600	△400	△4.09
今回発表予想(B)	29,000	△1,100	△1,050	△1,000	△10.23
増減額(B-A)	△1,000	△500	△450	△600	
増減率(%)	△3.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	35,345	△506	△281	△2,916	△29.84

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	△450	△350	△300	△3.07
今回発表予想(B)	23,000	△1,150	△1,000	△950	△9.72
増減額(B-A)	△1,000	△700	△650	△650	
増減率(%)	△4.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	29,084	△422	△100	△2,714	△27.75

## 修正の理由

自動車産業や半導体関連製品の穏やかな回復により、当樹脂事業部門の売上高は概ね予想通り増加傾向で進捗しておりますが、国内製造業を中心とした設備投資とりわけ工場建築着工は、予想に反し依然として低水準で推移しているため、当管材システム事業部門の売上高は販売予想を下回り、全体として前回発表時の予想売上高を下回るものと予想されます。

利益面につきましては、原材料調達コストの削減とともに計画以上の固定費削減を進め、第2四半期に対し収益率を改善してきておりますが、予想売上高の減少による影響を補うまでには至らず、前回発表予想を下回るものと予想されます。

このような状況の下、平成21年11月12日に公表しました通期の連結および個別業績予想につきまして第3四半期累計期間の業績結果と今後の経営環境等を勘案し、今回修正するものであります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上